

ふいにし

■発行日／令和2年7月31日 ■発行／(公社)糸魚川法人会総務委員会／新潟県糸魚川市寺町2-8-16 TEL.025-550-4011



第80号

令和2年7月31日

シリーズ 地域のしおり

「権現たいまつ登山」

「権現たいまつ登山」は、毎年六月上旬に開催され、令和元年まで二十五回継続してきました。本年は残念ながら、コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。

昔、権現岳にある白山奥社のしめ縄を替えるため、夜にたいまつを持って登った行事を復活させたもので、夜中の十二時に柵口温泉を出発し、たいまつを持って山頂を目指すという登山でした。

現在は、「霊峰権現岳ジオサイト登山」として、地元山菜料理での前夜祭、翌朝、鉾ヶ岳縦走コースと権現岳折り返しコースの二つのルートで開催されています。いずれのコースも途中で鎖やロープを使うなど、本格的な登山が体験できます。

他県からの参加者も多く、下山後の餅つき大会など、参加者から喜ばれています。



ごあいさつ
会長 鈴木秀城

夏の会報を発刊する時期となりましたが、今年度は、コロナ一色だと思えます。社会や経済に大きな打撃を与え、我々の生活は、大きな変化を余儀なくされています。

社会・経済活動の再起動

コロナウイルスの感染拡大防止に伴う緊急事態宣言が発せられ、市民生活や活動が制限され、窮屈な状態が続きました。企業においても業種によっては大変厳しい経営環境にあり、会員の中にも飲食業やサービス業の方々は、ご苦労をされていると推察します。心よりお見舞い申し上げます。

六月になり、やっと緊急事態宣言が解除され、県をまたいでの移動が行われるようになり、店舗の再開などが進められました。しかしそれに伴い、都市部での感染者の増が報告されるようになり、状況は日ごとに変ってきています。この会報を書いているのは、七月初旬ですが、発行される頃には、また変わっているかもしれません。

コロナに雌伏雄飛を期す

感染防止対策や経済への対応など、リーダーや識者が色々な意見を出しています。良い方向へ進めていただきたい。進んでいきたい。そして、我々企業は、感染防止策が、一番重要ですが、コロナを克服する時が近いうちに必ず来ると信じて、この現状を受け入れ、やれる事をやり、対処していく覚悟も持ち、その時のために今やれる事、やっておくべき事、今だからやれる事を考え、行動を起こすことが大切ではないかと思えます。

法人会では、毎年「翡翠ジュエリーデザイン画コンテスト」を実施し、糸魚川ヒスイの全国への発信と若手デザイナーに翡翠との関わりを深める活動をしています。先日、土田孝雄さんと(株)アド・クリークの佐藤さんが、そのコンテストの審査員をしていただいている(公社)日本ジュエリーデザイナー協会の黒澤会長との関係するジュエリーカレッジで、糸魚川ヒスイと翡翠の歴史や人との関わり合いについて、オンラ

イン授業の講師を務めたという話を聞きました。これも今だからやれた企画かもしれません。今は、苦しみながらも色々工夫する時です。

コロナ騒ぎで手に入らなくなつた物として、マスクや消毒液や体温計がありました。五木寛之の「大河の一滴」も紹介されると同時に書店から消えてしまいました。私も読みました。これもこんな状況にならないければ、読む事をしなかった本です。

今は、しょうがなくコロナに従っているが、いずれコロナを蹴散らして行く。雌伏雄飛の気持ちでいたい。

「国」

緊急事態宣言の発令時に、「国はもつと休業補償を」と主張している人が多かったような記憶があります。国が、先導して検査体制や医療施設の整備を進め、必要な補償やアルバイトをしながら学費を補っているような学生や生活弱者には給付金を拡充することが必要だと思えます。しかし、「国、国」と言うがそれは我々と別な財布ではなく、私たち国民の財布です。別のところから出るわけではありませぬ。

「この歴史に残る仕事にあなたも参加してもらいたいです」
(JFFK)

ケネディー大統領 (JFK) が大統領の就任演説で言った言葉「My fellow Americans: ask not what your country can do for you—ask what you can do for your country. (米国民の皆さん、国があなたのために何ができるかを問わないでほしい。あなたがあなたの国のため

に何ができるかを問うてほしい。)

My fellow citizens of the world: ask not what America will do for you, but what together we can do for the freedom of man. (世界の市民同胞の皆さん、米国があなたのために何をするかを問うのではなく、われわれが人類の自由のために、一緒に何ができるかを問うてほしい。)

私達企業も、その気概で乗りきっていききたい。

必要なのは手続き容易で早期の検査

実際は違うのかもしれないが、今までの検査体制は、発症しないなら「極力検査で感染者を掘り起こさないようにしたい。数を増やしたくない」という感じに受け止められました。そう感じてもおかしくないくらい検査へのハードルは高い仕組みでした。しかし、これからは積極的に早期に感染者を見つけ出して治療し、他への感染を抑える感染遮断が必要だと思えます。

検査手法など、それができる環境になったと思っています。従来のような可能性の高いく限られた人だけを検査するのではなく、可能性が低くても感染の有無を知りたい人が検査できる制度・体制を作ってもらいたい。どんな検査をし、白黒(陰陽)をつけていくことが、社会生活や経済を進める上では必要不可欠だと考えます。そして、感染していない人、完治し回復した人は、積極的に活動を再開すれば良い。よくわからない状態で、自粛や自宅待機をしていることは、不安だけがつのり、経済が縮小していくと思えます。

情報は公開し、中傷いじめは見識で防ぐ

情報は的確にオープンにすることが重要です。一人ひとりが考えることができる情報を提供してもらいたい。その上で感染した人・治療した人を不当に差別しない。大事なことは、徹底的に検査をして、市民の状況を定期的に診断すること。早期に感染者を隔離すること。感染者はどこにもいません。特別なことではありません。差別や特別視を、情報の遮断で起こさせないようにするのはなく、市民の理性と良心で抑えることが大切だと思えます。

着任の

ごあいさつ



糸魚川税務署長

田邊 尚登

この度の定期人事異動により越谷税務署から糸魚川税務署長を拝命し着任いたしました田邊でございます。

紺碧の日本海から北アルプスの山々まで壮大なスケールで自然の広がる糸魚川税務署に勤務できることを大変光栄に存じております。

前任の永田同様、よろしくお願い申し上げます。

公益社団法人糸魚川法人会におかれましては、健全な納税者の団体として、納税意識の向上と税知識の普及啓発のために、税に関する研修会をはじめとする各種研修会や

講演会を開催されるとともに、青年部会による「租税教室」、女性部会による「税に関する絵はがき」の募集、優秀作品に対する表彰など様々な活動を行い、税務行政に対して多大な貢献をいただいております。これは、ひと重に鈴木会長をはじめ、役員の皆様のご理解・ご協力と、会員の皆様のご理解・ご協力の賜物であり、敬意を表しますとともに、心から感謝申し上げます。

私も国税当局は、国民の皆様からの理解と信頼の下、「納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現すること」を使命とし、善良な納税者には親切・丁寧なサービスの提供に努める一方で、悪質な納税者には厳正な態度で臨むなど、適正な調査・徴収を行っております。さて、世界的に流行がみられる新型コロナウイルス感染症への対応につきまして、その感染拡大防止措置の影響により厳しい状況に置かれている方々に向け、既存の期

限延長制度や納付の猶予制度のほか、新たに制定された納税緩和措置が早期に活用されるよう、ホームページへのリーフレットの掲載による周知広報など、きめ細かな相談体制の整備に取り組んでおります。また、令和五年十月一日から実施される適格請求書等保存方式（インボイス方式）が円滑に導入されるよう、新型コロナウイルスの感染症の状況を踏まえながら、周知・広報、相談対応等を実施していくこととなります。

公益社団法人糸魚川法人会におかれましては、説明会の開催や各種広報など様々のご協力をいただき、心からお礼申し上げますとともに、引き続き、会員の皆様へのより一層の周知・広報をお願い申し上げます。公益社団法人糸魚川法人会には、従来から国税当局と良好な連携・協調関係を築いていただいているところであり、皆様に税務行政の良き理解者としてご尽力いただいていることは、私どもが税務

行政を運営していく上で非常に大きな支えになっており、誠に心強く感じている次第であります。新たな体制にあっても、公益社団法人糸魚川法人会の皆様と一層の連携・協調を図り、円滑な税務行政の推進に努めてまいりたいと考えておりますので、ご支

援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。結びに、公益社団法人糸魚川法人会の益々のご発展と、会員の皆様のご健勝並びに会員企業のご繁栄を心より祈念いたしまして、着任の挨拶とさせていただきます。

糸魚川税務署幹部職員等の定期人事異動

令和2年7月10日

①新幹部職員等

| 職名 | 氏名 | 前任地等 |
|-----------------|-------|---------------------------|
| 署長 | 田邊 尚登 | 越谷税務署 副署長 |
| 総務課長 | 白石 宏行 | 前橋税務署 特別国税徴収官 |
| 調査部門 統括国税調査官 | 川嶋 健寿 | 大宮税務署 個人課税第二部門 統括国税調査官 |
| 法人会担当職員 | 山口 裕幸 | 留任 |

②転出者等

| 職名 | 氏名 | 転出先等 |
|-----------------|-------|----------------------------|
| 署長 | 永田 正喜 | 退職(令和2年7月9日) |
| 総務課長 | 室井啓二郎 | 関東信越国税局 総務部 税務相談室 相談官 |
| 調査部門 統括国税調査官 | 大塚 基義 | 小千谷税務署 個人課税第一部門 統括国税調査官 |

通常総会開催

五月二十一日、ヒスイ王国館において、令和2年度通常総会を開催しました。

全国的な新型コロナウイルス感染拡大の状況に鑑み、マスクの着用、手の消毒、出席者の体温測定、座席の間隔を二メートル以上確保、適切な換気など感染予防対策を講じて開催し、当日の出席者四十一名、議決権行使書面提出者百九十七名のもと平成三十一年度事業報告、収支決算報告及び令和2年度事業計画、収支予算について、報告審議され、いずれも満場一致で原案どおり可決承認されました。新型コロナウイルスの影響からご来賓のご臨席を無くし、また例年の特別講演会も中止、懇親会も「お持ち帰りde懇親会」セットに替えての実施となり、極めて異例の総会となりました。



永年表彰

【県法連会長表彰】 【全法連会長表彰】



（株）田辺エージェンシー
下杉 和明 様



（有）加藤会計社
加藤 輝守 様

平成31年度 正味財産増減計算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位:円)

| 科 目 | 当年度 | 前年度 | 増 減 |
|----------------|-------------|-------------|-----------|
| I. 一般正味財産増減の部 | | | |
| 1. 経常増減の部 | | | |
| (1) 経常収益 | | | |
| 基本財産運用益 | 410 | 590 | △ 180 |
| 受取会費 | 5,648,000 | 5,665,000 | △ 17,000 |
| 事業収益 | 1,977,000 | 2,089,000 | △ 112,000 |
| 受取補助金 | 6,026,700 | 5,659,500 | 367,200 |
| 雑収益 | 398,637 | 387,697 | 10,940 |
| 経常収益計(A) | 14,050,747 | 13,801,787 | 248,960 |
| (2) 経常費用 | | | |
| 事業費 | 11,653,124 | 11,750,272 | △ 97,148 |
| 管理費 | 2,180,293 | 2,156,221 | 24,072 |
| 経常費用計(B) | 13,833,417 | 13,906,493 | △ 73,076 |
| 当期経常増減額(A-B) | 217,330 | △ 104,706 | 322,036 |
| 2. 経常外増減の部 | | | |
| 経常外収益計 | | | |
| 経常外費用計 | 0 | 0 | 0 |
| 当期経常外増減額 | 0 | 0 | 0 |
| 税引前当期一般正味財産増減額 | 217,330 | △ 104,706 | 322,036 |
| 法人税、住民税、および事業税 | 0 | 0 | 0 |
| 当期一般正味財産増減額 | 217,330 | △ 104,706 | 322,036 |
| 一般正味財産期首残高 | 8,499,120 | 8,603,826 | △ 104,706 |
| 一般正味財産期末残高 | 8,716,450 | 8,499,120 | 217,330 |
| II. 指定正味財産増減の部 | | | |
| 受取補助金等 | 4,402,700 | 4,329,500 | 73,200 |
| 受取全法連助成金 | 4,402,700 | 4,329,500 | 73,200 |
| 一般正味財産への振替額 | △ 4,402,700 | △ 4,329,500 | △ 73,200 |
| 一般正味財産への振替額 | △ 4,402,700 | △ 4,329,500 | △ 73,200 |
| 当期指定正味財産増減額 | 0 | 0 | 0 |
| 指定正味財産期首残高 | 0 | 0 | 0 |
| 指定正味財産期末残高 | 0 | 0 | 0 |
| III. 正味財産期末残高 | 8,716,450 | 8,499,120 | 217,330 |

令和2年度 収支予算書(損益計算ベース)

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

| 科 目 | 当年度 | 前年度 | 増 減 |
|----------------|-------------|-------------|----------|
| I. 一般正味財産増減の部 | | | |
| 1. 経常増減の部 | | | |
| (1) 経常収益 | | | |
| 基本財産運用益 | 500 | 500 | 0 |
| 受取会費 | 5,664,000 | 5,634,000 | 30,000 |
| 事業収益 | 2,082,000 | 2,034,000 | 48,000 |
| 受取補助金等 | 6,056,900 | 5,862,700 | 194,200 |
| 雑収益 | 180,100 | 180,100 | 0 |
| 経常収益計(A) | 13,983,500 | 13,711,300 | 272,200 |
| (2) 経常費用 | | | |
| 事業費 | 11,858,136 | 11,581,198 | 276,938 |
| 管理費 | 1,952,364 | 1,923,902 | 28,462 |
| 経常費用計(B) | 13,810,500 | 13,505,100 | 305,400 |
| 当期経常増減額(A-B) | 173,000 | 206,200 | △ 33,200 |
| 2. 経常外増減の部 | | | |
| 経常外収益計 | 0 | 0 | 0 |
| 経常外費用計 | 0 | 0 | 0 |
| 当期経常外増減額 | 0 | 0 | 0 |
| 税引前当期一般正味財産増減額 | 173,000 | 206,200 | △ 33,200 |
| 法人税、住民税、および事業税 | 0 | 0 | 0 |
| 当期一般正味財産増減額 | 173,000 | 206,200 | △ 33,200 |
| 一般正味財産期首残高 | 8,716,450 | 8,510,250 | 206,200 |
| 一般正味財産期末残高 | 8,889,450 | 8,716,450 | 173,000 |
| II. 指定正味財産増減の部 | | | |
| 受取補助金等 | 4,456,900 | 4,402,700 | 54,200 |
| 受取全法連助成金 | 4,456,900 | 4,402,700 | 54,200 |
| 一般正味財産への振替額 | △ 4,456,900 | △ 4,402,700 | △ 54,200 |
| 一般正味財産への振替額 | △ 4,456,900 | △ 4,402,700 | △ 54,200 |
| 当期指定正味財産増減額 | 0 | 0 | 0 |
| 指定正味財産期首残高 | 0 | 0 | 0 |
| 指定正味財産期末残高 | 0 | 0 | 0 |
| III. 正味財産期末残高 | 8,889,450 | 8,716,450 | 173,000 |

各支部の総会開催

二月頃から、新型コロナウイルスの感染が世界的に広がり、三月、四月、五月と日本でも都市部を中心に全国的に感染が拡大した状況を踏まえ、糸魚川、青海、能生の各支部ともに総会に合わせて例年開催していた一般公開講演会を中止して、感染予防対策を講じながらの総会開催となりました。

糸魚川支部は、四月二十一日、ヒスイ王国館において、会員三十五名(他に委任状百二十六名)が出席、青海支部は、四月十六日、青海町商工会館において、会員十名(他に書面議決権行使二十二名、委任状八名)が出席、能生支部は、五月十一日、能生商工会館において、会員一名(他に書面議決権行使二十名、委任状七名)が出席して開催しました。

各支部総会とも平成三十一年度の事業報告、決算と令和2年度の事業計画(案)、業計(案)、予算(案)について、原案通りに承認されました。



健康に関する公開講演会開催

知っているようで知らない薬の知識を深める機会として、二月四日にヒスイ王国館において（公社）新潟県薬剤師会から派遣いただいた薬剤師清水貴之氏を講師にお招きして、「知っておきたい健康と薬の知識」と題して研修講演会を開催しました。

今回は、参加者二十四名が、薬の正しい飲み方、使い方を基本に、薬の相互作用、副作用と生活習慣病や要介護にならないためのフレイル対策について、薬と健康の係わりを学ぶ機会となりました。



福祉施設へタオル等寄贈

社会貢献活動の一環として、会員企業の各家庭などにおいて不要となったタオル等を提供いただき、二月十七日から二十日にかけて市内の特別養護老人ホーム五箇所の各施設へ合わせてタオル四百六十枚のほか石鹸などを寄贈し、各施設において有効に活用いただいています。

提供いただいた会員企業（五十音順）

糸魚川信用組合、糸魚川二幸(株)、猪又建設(株)、小田島建設、小畑工業(株)、(株)笠原建設、(株)カネカ、くろひめグループ(株)、三元化工機工業所、田辺工業(株)、(株)谷村建設、(株)富江商店、(株)ナカシマ、(株)なわぶん、(有)ニックひろせ、原サービズ(株)、(株)藤巻電業、(有)二葉デンキ商会、北陸自動車(株)、松尾(株)、(株)明星生コン、(株)山澤商店
ご協力ありがとうございました。



救急救命講習会を開催

七月二十一日に、糸魚川市防災センターにおいて、救急救命講習会を開催し、十七名が受講し、終了証を受け取りました。当日は、新型コロナウイルスの感染予防に対応した状況で、糸魚川市消防本部の職員からAEDの操作方法や心肺蘇生の手順、出血時の応急手当など要救助者に遭遇した方が一つの時に命を救う行動につながる講習を受けました。



第14回 糸魚川翡翠 ジュエリー・アクセサリーデザイン画コンテスト作品募集

自由デザイン部門テーマ

翠(みどり)

賞・副賞
グランプリ 1名 副賞8万円
準グランプリ 1名 副賞3万円
 糸魚川ヒスイ商組合賞 1名 ヒスイ製品
 審査員特別賞 1名 副賞1万円

製品化デザイン部門テーマ

令和の勾玉(まがたま)

賞・副賞
製品化デザイン賞 1名 副賞5万円
※製品化させていただく場合は、デザイン使用料として、完成品1個を贈呈いたします。
糸魚川ヒスイ商組合賞 1名 ヒスイ製品
※このほか、中学生・高校生からの応募の中で優れた作品には、法人会会長賞が贈られます。

応募要項・応募用紙等は糸魚川法人会のホームページをご覧ください。 <http://userweb.www.fsinet.or.jp/itoigawa>

ご利用方法

糸魚川法人会
 ホームページへアクセス
 (<http://userweb.www.fsinet.or.jp/itoigawa>)
 →アンダーバーナーの「インターネットセミナー」をクリック
 →会員専用
 ID:hj1021 パスワード:4011

無料インターネットセミナーの紹介
 例年、総会時期から秋にかけて講演会を開催していますが、今年は、新型コロナウイルスの影響から講演会やセミナーなどを開催しづらい状況となっております。状況が改善してくれば、ご案内させていただきますが、この機会にインターネットセミナーの無料視聴をご紹介します。左記により、糸魚川法人会・無料インターネットセミナーをご利用いただけますので、ぜひこの機会にご利用してください。（従業員の皆様のご活用を含め、会社内で有効にご利用ください。）

社長さん こんにちは



株式会社能水商店
代表取締役

松本 将史

弊社は地域水産資源の有効利用による水産振興と海洋高校のキャリア教育支援を目的に、鮭魚醬「最後の一滴」の製造販売を生徒と共に取り組んできた私が、二〇一八年に海洋高校を退職して設立した会社です。

一時の話題は去ったものの、「最後の一滴」を愛用しているお客様のおかげで魚醬の生産が続いています。現在は、魚醬を添加して品質の差別化を図った水産加工品の開発を積極的に行い、これを量的に販売しています。

昨年は、桑取川以西の県内河川で漁獲される価格がつかない鮭すべてを弊社で買い取り、魚醬原料以外の個体は頭部内臓を



除去して鮭フレーク加工向けにベトナムに出荷しました。今後は付加価値の高い魚醬原料としての利用割合を増やせるよう、関連商品の開発から営業まで強化していきます。また、創業以来、社員が能生内水面漁業協同組合の一員として鮭の放流事業に参画しています。鮭の資源維持をしながらお客様に満足していただける商品づくりを継続できるように、社業に邁進して参ります。

青年部会 小学校の 租税教室開催

令和二年度から小学校の学習指導要領が改訂され、税に関することを含めた政治や行政についての社会科の学習が一期最初となりました。

このため、例年冬一月頃に実施していた租税教室も、学校からの要請に合わせて六月八日の大和川小学校を皮切りに市内小学校九校で小学六年生を対象に開催し、青年部会の部員が講師となって、「社会における税の役割や仕組みなど」を身近な事例やアニメを使ってわかりやすく解説し、各学校から好評をいただきました。

今回は、全国的な新型コロナウイルスの影響から各学校の実状に合わせた感染予防に配慮しての実施となり、例年より実施小学校がやや少なくなりました。



糸魚川小学校



田沢小学校



下早川小学校



青海小学校



大野小学校



大和川小学校



根知小学校



中能登小学校



糸魚川東小学校

新入会員紹介

(株)お米の配達人 ●代表者: 園田 岳彦 ●住所: 糸魚川市厚田374-1 ●TEL: 025-556-7701

青年部会

第八回総会

五月十三日、ヒスイ王国館において、第八回定時総会を開催し、八名（ほかに委任状十六名の参加により平成三十一年度事業報告・収支決算、令和二年度事業計画（案）・収支予算（案）がそれぞれ原案通り承認されました。

なお、総会に合わせて、例年開催していた糸魚川税務署長の講話は、新型コロナウイルス感染拡大の影響から中止しました。

また、三月に予定していた研修会、卒業部員の送別会もコロナウイルスの影響で延期しており、医療・福祉、教育、産業・経済など社会の様々な活動に大きな影響を及ぼしており、早期の治療薬普及と感染の終息を願うばかりです。



女性部会

第八回総会及び 税務署長講話

四月九日、膳処くろひめにおいて、第八回定時総会を開催し、九名（ほかに委任状二十一名）の参加により、事業計画（案）、予算（案）などすべての議案が原案通り承認されました。

また、総会に合わせて、糸魚川税務署の永田正喜署長から「糸魚川税務署の誕生まで「国税徴収機構」から見る近代日本の夜明け」と題して講話をいただき、明治維新から昭和二十九年に糸魚川税務署（初代吉田正治署長）が誕生するまでの国税徴収機構の変遷を糸魚川の歴史と地名の由来を交えながら、貴重なお話をいただきました。



企業見学

二月十九日、十名が参加して、部員が経営に参画している上越市の株式会社 上越本社ショールームと株式会社 サイン・テント工場の企業見学を行いました。

実施し、普段知らない企業活動に触れ、見聞を広める機会となりました。

税に関する絵はがきの小学生からの募集と表彰

十二月十一日から一月三十一日にかけて行われた市内各小学校での租税教室に合わせて税に関する絵はがきを市内の小学六年生等から募集しました。

市内七つの小学校から合わせて百四十二点の応募があり、審査の結果、優秀な作品を寄せてもらった次の三名の児童に表彰状と記念品を贈りました。

法人会長賞

井合 逸棋さん（糸魚川小学校）

法人会女性部会長賞

下杉 絢音さん（大野小学校）

税務署長賞

加藤 小春さん（下早川小学校）



法人会女性部会長賞



法人会長賞



税務署長賞



法人会の経営者大型総合保障制度

広げよう
企業保障の
大きな傘を

法人会の「経営者大型総合保障制度」は
1971年に創設されました。
想いをつないで50年。
これからも会員のみなさまと共に歩み、
企業保障の大きな傘で
会員のみなさまをお守りしてまいります。

DAIDO 大同生命保険株式会社

新潟支社上越営業所/
新潟県上越市西城町3-5-24
TEL 025-525-1181

AIG AIG損害保険株式会社

長岡支店/
新潟県長岡市柏町2-2-36(富士火災長岡ビル)
TEL 0258-33-9009

法人会会員企業にお勤めの方は、おひとり様からでも**集団扱**の割安な保険料でご加入いただけます。

がん治療を
幅広くまとめて保障する
がん保険

NEW!
アフラックの
生きるためのがん保険
ALL-in



「生きるためのがん保険Days1 ALL-in」は、がんに関する治療費に加え、
治療関連費も幅広くまとめて保障する保険です
(所定の支払事由に該当する必要があります。詳細は「契約概要」などをご確認ください)。

引受保険会社

「生きる」を創る。
Aflac アフラック

新潟支社
〒950-0088 新潟市中央区万代 4-4-27 新潟テレコムビル 4F
法人会フリーダイヤル ☎ 0120-876-505
受付時間/9:00~17:00(土日祝日除く)

※今後の対応は担当の募集代理店が行います。

◎商品の詳細は「パンフレット」「契約概要」などをご確認ください。

資料請求は
お気軽にどうぞ!

アフラック 法人会

検索



No.1

アフラック
がん保険・医療保険
保有契約件数

令和元年版 インシュアランス生命保険統計号

法人会がん保険制度
全国法人会総連合